

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積 (ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の合計面積 (ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積の合計 (ha)	農業者数	貸付等予定面積合計 (ha)		
北勢治田		170	12	115	196	55	170	
北勢阿下喜		72	11	56	106	15	71	
北勢向平		17	1	9	30	8	17	
北勢瀬木		16	1	13	26	3	16	
北勢西貝野		22	4	18	26	4	22	
北勢千司久連新田		11	5	6	15	4	10	
北勢川原		45	3	22	95	22	44	
北勢其原		13	2	8	17	4	12	
北勢東貝野		42	12	36	61	6	42	
北勢南中津原		32	4	17	63	14	31	
北勢二之瀬		20	7	11	38	8	19	
北勢飯倉		14	2	10	26	4	14	
北勢平野新田		13	1	6	20	6	12	
北勢北中津原		17	9	12	45	5	17	
北勢麻生田		56	2	37	50	18	55	
員弁岡丁田		14	2	11	17	3	14	
員弁下笠田		32	2	25	28	6	31	
員弁笠田新田		46	2	46	58	0	46	
員弁御菌		3	1	1	10	1	2	

対象地区名	範囲	区域内農地面積 (ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の合計面積 (ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積の合計 (ha)	農業者数	貸付等予定面積合計 (ha)		
員弁松之木		29	2	21	29	7	28	
員弁西方		20	5	18	25	2	20	
員弁楚原		9	4	8	24	1	9	
員弁大泉		28	1	14	32	13	27	
員弁大泉新田		37	6	26	81	10	36	
員弁東一色		40	3	31	50	9	40	
員弁畑新田		28	3	22	43	5	27	
員弁平古		13	1	6	12	6	12	
員弁暮明		17	1	17	6	0	17	
員弁北金井		58	4	43	75	14	57	
大安宇賀		39	3	26	43	12	38	
大安戸井		8	3	6	17	2	8	
大安高柳		25	1	16	42	8	24	
大安小原		5	2	4	6	1	5	
大安新田		31	6	17	40	13	30	
大安大井田		75	5	46	85	29	75	
大安丹生川久下		46	5	40	41	5	45	
大安丹生川上		19	4	11	61	7	18	
大安丹生川上北		16	4	15	11	1	16	
大安丹生川中		43	2	35	47	8	43	

対象地区名	範囲	区域内農地面積 (ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の合計面積 (ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積の合計 (ha)	農業者数	貸付等予定面積合計 (ha)		
大安鍋坂		18	4	13	18	4	17	
大安南金井		42	8	23	93	19	42	
大安梅戸		64	4	32	73	31	63	
大安片樋		36	3	28	57	7	35	
大安北垣内		12	5	6	24	6	12	
大安湍川		9	4	8	25	0	8	
大安門前		42	5	25	68	17	42	
大安石樽南		69	15	29	131	40	69	R2. 3. 27追加
大安一色		54	3	25	84	29	54	R2. 3. 27追加
藤原下相場		5	2	3	6	2	5	
藤原下野尻		30	4	25	17	5	30	
藤原古田		30	2	25	22	4	29	
藤原坂本		33	1	18	30	15	33	
藤原山口		55	5	40	54	14	54	
藤原市場		34	4	26	46	8	34	
藤原篠立		25	2	22	19	3	25	
藤原西野尻		23	1	16	37	6	22	
藤原石川		11	2	10	10	1	11	
藤原川合		50	5	44	41	6	50	
藤原大貝戸		30	4	25	32	5	30	

対象地区名	範囲	区域内農地面積 (ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の合計面積 (ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積の合計 (ha)	農業者数	貸付等予定面積合計 (ha)		
藤原長尾		19	3	16	18	2	18	
藤原東禅寺		16	1	13	17	3	16	
藤原日内		21	2	17	17	4	21	
藤原本郷		59	4	46	66	12	58	

注1：1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2：「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3：「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計 (ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。